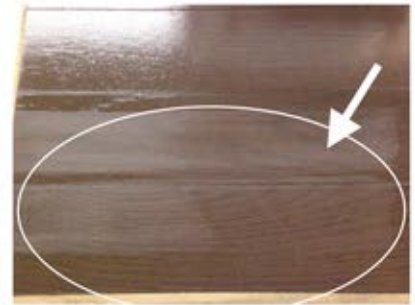


図4 かすれた例



- 一度塗布した箇所を乾燥する前に再塗布すると、塗剤を引っ張り、白っぽくかすれた仕上がりになるので(図4)、**二度塗りをする際には十分に乾燥してから行う**。また、施工中、同一箇所を繰り返しこすると、かすれる原因となるので注意すること。
 - ・ 一度塗りと二度塗りの期間が空く場合には下地調整を行うと密着が良くなる。
- 化学床の場合は、2回塗りとなる。2回目を塗る場合は1回目の塗り方向に対して、直角にクロスさせて塗ること。そうすると1回目の吸い込みムラが目立ちにくくなる。
- 低圧スプレーガンを利用する場合には、目的・口径・圧力に応じて調整する。希釈しすぎると実現硬度が下がる場合があるので留意する。
- 塗剤がミスト状に飛散しないように注意して機材の選択・調整を行うこと。
- 作業中はミストを吸い込まないように防護メガネ、防護マスク等の防護具を装着すること。

【塗布後の養生】

- 塗布後3～4時間程度で軽歩行が可能になる。それまでは塗布面を人が歩かないように注意すること。ただし、気温が低い場合には硬化時間が延びるので注意する。
- **塗布後は、完全硬化するまで水がかからないようにすること**。完全硬化前の水分の付着は硬化不良の原因となり、白いフクレが生じる。
- 硬化不良した場合には、その部分をサンドペーパー等で除去し、薄くタッチアップする。

【施工後のメンテナンス】

- 完全硬化後の通常の汚れは、水拭きや中性洗剤によって洗浄する。
- 靴底などによる樹脂汚れやマジックなどの汚れは、弊社「拭き取り用洗浄剤(BJ2000)」もしくはアルコール系洗剤を塗布し、白パッド等で軽くこすり洗いする。